



2024年12月27日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅  
(コード番号 7746 東証スタンダード)  
問合せ先 財務経理部長 風間 卓  
電 話 04-7137-3111

## ガラス偏光子の生産能力増強に関するお知らせ

当社は、世界的なデータセンター建設の加速化等によるガラス偏光子の受注拡大への対応として、生産ラインを増設することで生産能力を倍増することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 生産能力増強の理由

生成 AI に欠かせない高性能の GPU を搭載したサーバーを大量に運用できるデータセンターの建設が世界中で加速しており、そこで使用される光アイソレータ用途の当社ガラス偏光子の受注は拡大しております。

すなわち、こうしたデータセンターに設置されたサーバーや演算装置は、高速化と低電力消費化のために光ファイバーによって接続・連携されます。この光ケーブルリングシステムにはレーザー光が使用されていますが、レーザーダイオードが、レーザー光の戻り光により損傷されることを防ぐため光アイソレータが用いられます【参考】ご参照。

これにより、データセンターの建設等に伴う偏光子の需要は拡大すると判断し、設備投資を行い、ガラス偏光子の生産能力を倍増することといたしました。

#### 2. 生産能力増強の概要

##### (1) 生産ラインの2ライン化

これまで、ガラス事業所（千葉県柏市）の1ラインで生産していましたが、新たに薄膜事業所（千葉県柏市）に1ライン設けることで生産能力を倍増いたします。

(2) 投資時期及び投資金額 2025年度 100百万円（予定）

(3) 新生産ラインでの生産開始 2026年1月（予定）

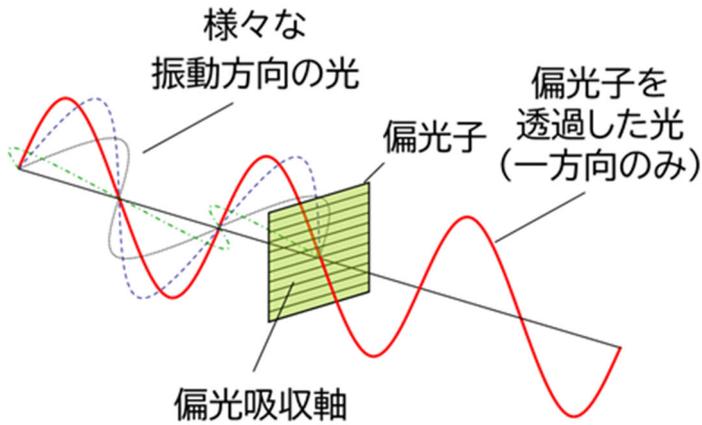
#### 3. 業績への影響

本件による2025年3月期業績への影響は軽微であります。

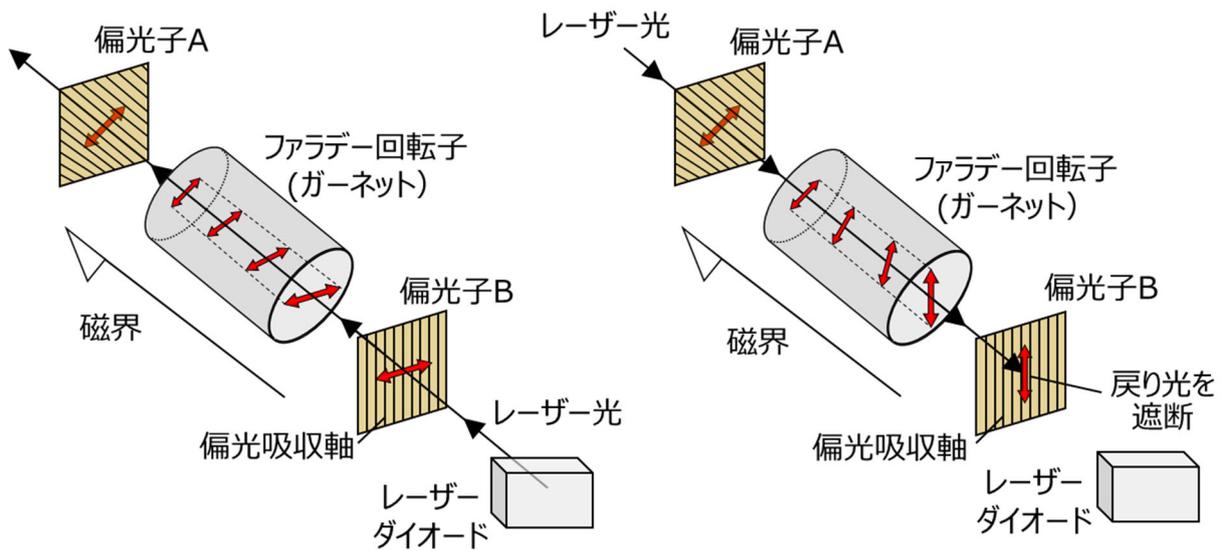
【参考】

偏光子の動作

偏光子: 一つの進行方向のみの光を透過する素子



光アイソレータの動作概略図



光アイソレータの役割

発信側のレーザーダイオードが、戻り光により損傷することを防ぐ。

以上